

# 18 . ボート競技実施要項

1 期 日 令和 2 年 7 月 18 日 (土) 8 : 30 ~ 17 : 00 公式練習

7 月 19 日 (日) 9 : 00 ~ 開会式  
10 : 00 ~ 競技  
12 : 30 ~ 閉会式

※ ただし、雨天時はエルゴ大会へ変更して実施する。

2 会 場 大分県立日田三隈高等学校体育館 TEL 0973-23-3130

3 競技規則 令和2年度(社)日本ボート協会競漕規則による。

4 競技種目 (1) 男子 舵手付クォドルプル、ダブルスカル、シングルスカル  
(2) 女子 舵手付クォドルプル、ダブルスカル、シングルスカル

5 競技方法 (1) 距離は全種目とも 1,000m、2本行い平均タイムで順位決定  
(2) 男女別学校対抗は、チーム・個人成績の合計得点により順位を決定する。  
ア. 4×+ : 1位…7点 2位…5点 3位…4点  
イ. 2× : 1位…5点 2位…3点 3位…2点  
ウ. 1× : 1位…4点 2位…2点 3位…1点  
ただし、各学校上位1クルーで計算することとする。

雨天時 (1) 距離は全種目とも1,000mとし、チームボートは平均タイムで順位決定。  
(2) 男女別学校対抗は、チーム・個人成績の合計得点により順位を決定する。  
ア. 4×+ : 1位…7点 2位…5点 3位…4点  
イ. 2× : 1位…5点 2位…3点 3位…2点  
ウ. 1× : 1位…4点 2位…2点 3位…1点  
ただし、各学校上位1クルーで計算することとする。

6 参加資格 「第68回大分県高等学校総合体育大会実施要項」の参加資格に準ずる。

7 参加制限 各種目とも1人1種目とする。

8 参加申込 原則前回申し込み分とし、再度申し込みはしない。

変更がある場合は、申込電子データを下記のメールに送信する。

\*大会参加に際しては、本人及び保護者の参加同意書を提出すること。

[etou-hideka@oen.ed.jp](mailto:etou-hideka@oen.ed.jp)

(データ受信期間：7月10日(金) 17:00必着)

日田三隈高等学校内 専門委員長 江藤 季香

9 連絡事項 (1) 使用艇は、大分県高等学校体育連盟ボート競技専門部で準備する。

(2) オールは、いずれもクルーで準備すること。

(3) ユニフォームは各クルーで統一し、県名・学校名を明記すること。

10 感染症等 (1) 感染症等の対策については、別紙に掲げる周囲事項を遵守すること。

の対策 (2) 競技中の傷病など緊急時の対応については、救急体制に従って行動すること。

## 感染症等の対策に関する留意事項について

ボート競技専門部

## 1 全競技共通事項

- (1) 生徒の参加については、参加同意書を提出すること。
- (2) 気温が高い中での大会であること及び運動不足が考えられるため、突発的な傷病等に十分留意すること。熱中症予防のため、こまめな水分補給をすること。
- (3) 生徒に発熱など風邪の症状が見られる時は参加を見合わせ、自宅で休養させること。
- (4) 会場内に入る生徒（競技中以外）・競技役員・補助員・引率者・観客等は、必ずマスクを装着すること。ただし、熱中症予防の観点で、屋外で人と十分な距離（2m以上）を確保できる場合はマスクを外すこと。また、屋内でも息苦しさを感じた時は、換気や人と十分な距離を保つなどの配慮をした上でマスクを外すこと。
- (5) 会場の各所に液体石鹸や手指消毒用液を備えているので、こまめな手洗いや消毒をすること。
- (6) 同チーム内での飲料水等の回し飲みやタオルやコップ等の共用はしないこと。
- (7) 競技に使用する共用の用具（ボール等）については、専門部で消毒を行うが、チーム内の用具は各指導者が責任をもって消毒すること。
- (8) 競技会場内では、競技専門部（係員）の指示や誘導に従うこと。
- (9) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、競技専門部及び県高体連事務局に対して速やかに報告すること。

## 2 ボート競技における3密（密閉、密接、密集）の回避対策

## 【大会本部】

- ・来場する保護者は、予め氏名・連絡先・住所・連絡先（電話番号）を顧問に提出する。
- ・主催者で消毒液を用意し、会場内に設置する。（別紙会場レイアウト）
- ・会場内のトイレに液体せっけん消毒液を設置する。
- ・更衣室、控室等は、前後の窓など常に開放し換気を行う。
- ・更衣室や控室等は、利用人数・時間を制限する。
- ・その他、窓や扉がある場所については、常時開放し換気を行う。
- ・競技中以外は、マスクの着用を義務とする。
- ・近距離での会話や発声が必要な場合は飛沫を飛ばさないようマスクを装着させる。
- ・マスクを外さなければならない場合は、人との距離をできるだけ2m空けさせる。
- ・競技中の味方同士でのハイタッチ・握手などは禁止する。
- ・気合いれの発声や円陣は禁止する。
- ・競技役員、補助員等の座席、観客席は、できるだけ2mの距離を保つ。
- ・会場で人との接触を減らすために、選手、役員、観客等の導線を区分する。
- ・ゴミは、各学校・個人で持ち帰ること。
- ・ベンチは、使用した学校で消毒する。
- ・競技用具などの共有物は、本部で消毒をする。
- ・飲料水は、コップなどで共有せず、個人で準備する。

## 【選手・役員・保護者等】

### 《密閉》

- ・更衣室、控室等は、前後の窓など常に開放し換気を行うので協力すること。
- ・更衣室や控室等は、利用人数・時間を制限する場合もあるので注意すること。
- ・その他、窓や扉がある場所については、常時開放し換気を行うので協力すること。

### 《密接》

- ・近距離での会話や発声が必要な場合は飛沫を飛ばさないようマスクを装着すること。
- ・マスクを外さなければならない場合は、人との距離をできるだけ2m保つこと。
- ・競技中において、味方同士でのハイタッチ・握手などは禁止する。
- ・気合いれの発声や円陣は禁止する。

### 《密集》

- ・競技役員、補助員等の座席、観客席は、できるだけ2mの距離を保つこと。
- ・会場で人との接触を減らすために、選手、役員、観客等の導線を区分するので注意すること。

